

# 林業従事者等確保緊急支援対策

【令和4年度補正予算額 319百万円】

## <対策のポイント>

いわゆるウッドショックやロシア・ウクライナ情勢等により、国産材の安定供給体制の構築が求められており、伐採・造林等の施業を行う林業従事者等の人手不足・林業労働力の確保等が大きな課題となっています。このため、**就業ガイダンスの開催、就業時のマッチング支援、トライアル雇用、地域間等の労働力のマッチング支援、多能工化、労働安全確保**及び林業経営体の**経営力強化、外国人材の受入れに向けた条件整備**等の取組を推進します。

## <事業目標>

新規就業者の確保（1,200人〔令和4年度〕）

## <事業の内容>

## <事業イメージ>

### 1. 「緑の雇用」新規就業者育成推進事業 228百万円

就業や移住などの情報を提供する**就業ガイダンス**、就業時のミスマッチを抑制するための**マッチング支援**、就業希望者が林業への適性を判断する**トライアル雇用**の実施、地域間等の**労働力のマッチング**を支援します。また、スキル向上や経営体の収益力向上に資する**多能工化研修**を支援します。

### 2. 労働安全確保・経営力強化対策 53百万円

① 林業労働安全確保対策 45百万円  
安全で衛生的な職場づくりのために、**労働安全衛生装備・装置の導入及び労働安全研修**の取組を支援します。

② 林業経営体強化対策 8百万円  
林業経営体の経営力を強化するために、**経営層向けの研修等**を支援します。

### 3. 外国人材受入条件整備 38百万円

① 林業における外国人材受入れ 30百万円  
技能実習生の在留期間の長期化を可能にする技能実習2号追加や、特定技能制度への追加の検討に必要な取組を支援します。

② 木材産業における外国人材受入れ 8百万円  
特定技能制度への追加の検討に必要な取組等を行います。

### 1. 「緑の雇用」新規就業者育成推進事業

#### 就業ガイダンス

林業に興味のある方へ林業就業や地方移住などに関する情報提供

#### マッチング支援

就業時のミスマッチによる離職を抑制するための就業希望者に対する就業前の現地訪問によるマッチング

#### トライアル雇用

(約9万円/月 ×最大3ヶ月等)

林業の作業実態や就労条件について理解を促進し、適性を判断する、地方への定着を図るための短期研修

#### 労働力のマッチング

地域間・産業間での労働力のマッチングのための要望調査や調整等の実施

#### 多能工化研修

(約9万円/月 ×最大2ヶ月等)

林業の複数の作業（造林・伐採）や複数の作業工程（伐木・造材・集材等）の技術を学ぶキャリアアップ研修

### 2. 労働安全確保・経営力強化対策

#### 林業労働安全確保対策



労働安全衛生装備・装置の導入 + 労働安全研修の実施

#### 林業経営体強化対策



集合研修

オンライン研修

経営層向け研修等の実施

### 3. 外国人材受入条件整備



【林業】 評価試験作成、国内外のニーズ調査、受入れマニュアル作成等

【木材産業】 協議会の設置・運営、外国人材の受入れに必要なとなる環境整備等

## <事業の流れ>



【お問い合わせ先】

(1、2、3①の事業)  
(3②の事業)

林野庁経営課

(03-3502-1629)

木材産業課 (03-6744-2290)